



# トキかわら版



環境省  
Ministry of the Environment

佐渡自然保護官事務所  
TEL : 0259-22-3372

令和8年1月6日・第160号

明けましておめでとうございます。今年はいよいよ本州での放鳥が始まり、トキ野生復帰事業において大きな変化がある1年になります。トキかわら版では、より多くの皆様にトキについて知っていただき、楽しんでもらえるような発信を続けて参ります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



## 佐渡島内のトキの動き (2025年12月)

ふゆみずたんぼやビオトープ、水路で餌を探す様子が見られています。強風の日にはじっと寒さに耐えて休息しながら、佐渡の厳しい冬の気候の中で懸命に餌を食べて暮らしています。特に、トラクターなどの轍(わだち)に水が溜まっているたんぼや湧水の出る場所など、**雪が積もらない浅い水辺**は冬を乗り越えるトキにとってとても重要な環境です。



雪が降る中で飛翔する様子



水田で採餌する様子



休息する様子



## (速報) トキの羽色変化が始まりました！



1月6日に確認された羽色変化が始まった個体(左)

1月に入り、**羽色変化**が始まったトキが確認されています。トキの羽色変化は**繁殖期**に向けて行われるものであり、首のあたりの皮膚から剥がれ落ちる黒い粉状の物質を水浴びの際などに体にこすりつけ、頭から背中を灰色へ変化させます。世界中の鳥の中で、この方法で羽色変化を行うのは**トキ**だけです。

繁殖期に羽色を変化させる理由としては、**①繁殖が可能であることを異性にアピールするため** **②巣を作る林の中で目立たなくなるため**と考えられています。

これから繁殖期に向けて灰色がどんどん濃くなっていきます。今の時期しか見られないトキの羽色変化の様子をぜひ観察してみてください。



体をこすりつけている様子(左) 水浴びをしている様子(右)

# 不定期コーナー トキ深掘りエピソード

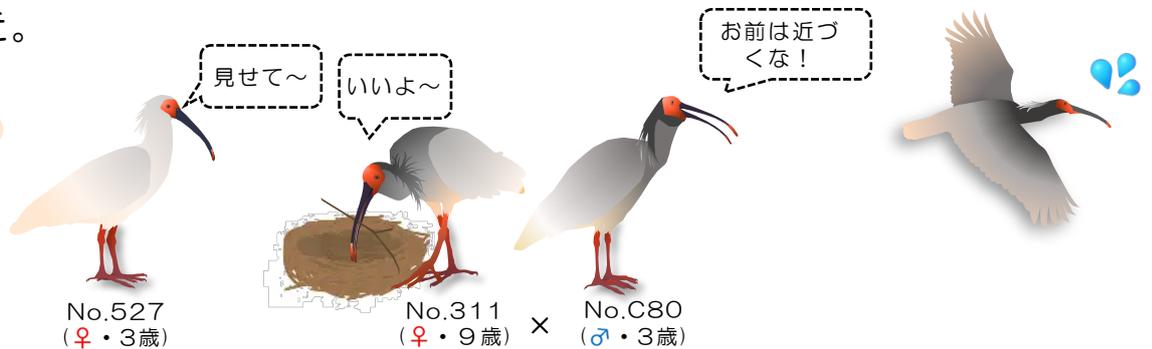
佐渡自然保護官事務所では、野生下トキの動態を把握・推定するために、放鳥個体+野生下で生まれたトキのヒナに足環を装着し、個体識別をしています。このコーナーでは、各個体の行動を追うからこそ見えてくる、トキの面白い行動やトキ同士の関係性について不定期にご紹介します。トキについてさらに知っていただくとともに、親しみを感じていただければと思います！

## トキ界のお姫様？ 他のトキたちに可愛がられるNo.527(♀・3歳)

繁殖期に入ると、ペアになっているトキたちはいつもより少し神経質になります。オスもメスも、他のトキが近づくと自分のペア相手を取られないよう、嘴でつついたり羽を大きく羽ばたかせたりして追い払おうとします。

ところが、No.527(♀・3歳)は、とあるコロニーで、どのペアからも追い払われたり攻撃されたりすることなく、平穏に過ごしていました。複数のペアの巣作りを見学してまわったり、ペアが不在中の巣の隣でお留守番をしていたり、他のトキ達はまるでお姫様扱いしているかのようにNo.527を温かく受け入れながら、共に繁殖期を過ごしていました。

とある日の1コマ



初夏になり、No.527が繁殖期を過ごしたコロニーは繁殖結果がとても良く、幼鳥が7羽巣立ちました。今年もいよいよ羽色変化が確認され、繁殖期が始まろうとしています。他の繁殖地でもNo.527のような幸運をもたらすトキが現れ、良い繁殖結果となることを願っています。

## トキの情報をお寄せください

繁殖期はトキの行動範囲が広がります。もしかしたら本州のあなたの町にトキがやってくるかもしれません。トキかな?と思ったら、どんな些細なことでも構いませんので、情報をお寄せください。

佐渡島内でも、繁殖期になると人の目の届かないところで過ごすトキが増えます。もしいつもと違うところでトキを見かけたら、ご連絡ください！



トキ目撃情報



トキ目撃情報フリーダイヤル  
0120-980-551



## トキ関連ニュース

12月9日 野生復帰ステーションで高病原性鳥インフルエンザ発生時の対応訓練を行いました。

12月23日 新潟大学寄附講座で講義を行いました。

トキの  
みかた

- ①トキに近づかず、やさしく静かに見守りましょう。
- ②地域に迷惑をかけないようにしましょう。農地へ無断ではいらないようにしましょう。
- ③車から降りずに観察しましょう。(ただし、通行の妨げにならないようにしましょう)
- ④大きな音や光を出さないようにしましょう。
- ⑤繁殖期(2月~6月)は、巣に近付かないようにしましょう。





# トキかわら版



環境省  
Ministry of the Environment

佐渡自然保護官事務所  
TEL: 0259-22-3372

令和8年2月2日・第161号

最強寒波の到来が全国で話題となる中、佐渡でも雪が降り積もりました。吹雪く中でも時折青空が見える時間があり、トキ達も一瞬の晴れ間を狙って餌場を飛び回っています。

## 佐渡島内のトキの動き (2026年1月)



### 繁殖期に向けて準備が進んでいます

繁殖期に向けて様々な変化が見られています。大規模な群れでの行動から、**ペア**で行動する個体も見られるようになり、トキ同士で**くちばしを交差したり枝を渡したり**するなど、求愛行動も少しずつ観察されてきています。**羽の灰色も日を追うごとに色濃くなり、背中まで広がってきています。**繁殖期に向けた準備が始まり、トキたちも心なしかソワソワしているようです。



くちばしを交差する様子



着色範囲が広がってきています



水路で探餌する様子

## 佐渡のトキについての御歌が詠まれました



1月14日(水)に皇居の宮殿松の間で行われた歌会始の儀にて、高円宮妃久子さまが、佐渡の朱鷺(トキ)が明け方に餌場である田んぼへ舞い降りる様子について詠まれました。

「歌会始」は大正時代以前は「歌御会始」と呼ばれ、遅くとも鎌倉時代中期には宮中で行われていた行事とされています。このような歴史と伝統のある皇室行事で佐渡のトキについて詠まれたことは大変喜ばしく、また、より多くの方にトキの美しさを知っていただくきっかけになったのではないかと思います。

### 豆知識

- ・「朱鷺」は俳句で使われる秋の季語だよ!
- ・佐渡市の俳句季刊誌は「朱鷺」で、現在第66号まで発刊されているよ!



佐渡島  
ほのぼの白く明けゆきて  
餌場に朱鷺の舞ひ降りきたり

# トピック ～もうすぐ繁殖期！トキのアピール行動色々～

羽色変化が進み、求愛行動も見られるようになってきました。トキのアピール方法には様々なものがあり、相手の気を引くために一生懸命です。この時期だからこそ見られる繁殖行動を、ぜひそっと観察してみてください。



【相互羽繕い】

お互いの羽を整え合う行動です。気持ちが良い時は冠羽を逆立てることもあります。



【枝渡し】

枝や木の皮などを渡す行動で、残念ながら相手に受け取ってもらえないこともあります。



【擬交尾】

交尾に似た行動で、ペアのきずなを確かめ合うものです。ペア以外の個体が飛来した際に見せつけることもあります。



【羽根下げ】

とまっている状態で両方の翼を下げ、相手に風切羽を見せる行動です。



【嘴（くちばし）交差】

ペアで嘴を触れ合う行動です。嘴をくわえあって振ることもあります。



（番外編）【追い払い】  
求愛行動中に他のトキが近づくと、威嚇して追い払うことがあります。

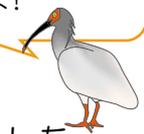
**お願い**

観察中に僕たちの巣を見つけても近くに来ないでね！  
こわくて子育てが出来なくなっちゃうよ！



## トキ関連ニュース

- 1月8日 トキガイド連絡協議会の研修会で講演を行いました。
- 1月14日 歌会始の儀にて高円宮妃久子さまが佐渡の朱鷺について詠まれました。
- 1月22日 人・トキの共生の島づくり協議会 生息環境整備部会および観光普及啓発部会が開催されました。
- 2月3日 第13回トキ分散飼育地等連絡会議が開催されます。
- 2月9日 第28回トキ野生復帰検討会が開催されます。
- 2月17日 人・トキの共生の島づくり協議会 総会が開催されます。



- ①トキに近づかず、やさしく静かに見守りましょう。
- ②地域に迷惑をかけないようにしましょう。農地へ無断ではいらないようにしましょう。
- ③車から降りずに観察しましょう。（ただし、通行の妨げにならないようにしましょう）
- ④大きな音や光を出さないようにしましょう。
- ⑤繁殖期（2月～6月）は、巣に近付かないようにしましょう。

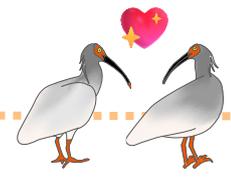




# トキかわら版

真っ白だった大佐渡山地も段々と雪が解けてきました。春の日差しを感じられる日も多くなり、トキ達もすっかり繁殖期モードです。

## 2025年末の推定個体数を公表しました



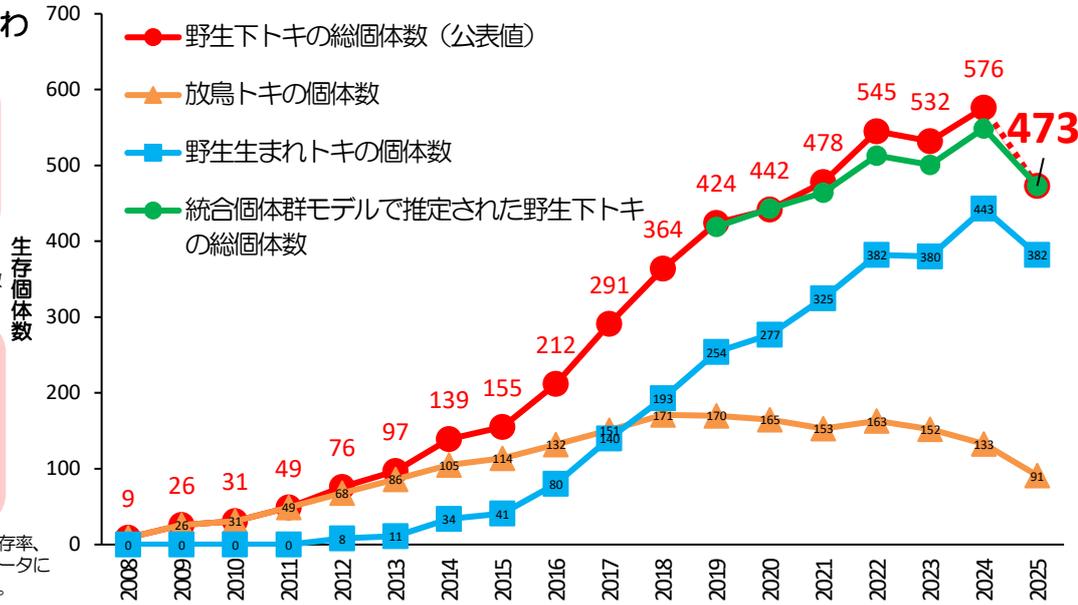
2025年12月末時点における野生下に生息するトキの個体数推定を行いました。その結果、野生下には推定473羽(95%信頼区間:435羽~506羽)のトキが生息しているとされました。内訳は、放鳥トキが推定91羽、野生生まれトキが推定382羽(足環がある個体が推定147羽、足環のない個体が推定235羽)となっています。

※今回から個体数の推定方法が変わりました。



昨年度までは、秋放鳥の個体や7月以降に巣立った幼鳥が、12月末時点まで全て生存していることになっており、生息数が過大評価されているとの指摘がありました。

今回からは、足環が装着された個体も含め全ての個体を、生存率、繁殖成績、ねぐら一斉カウント調査などのモニタリングデータに基づいた統合個体群モデルによって推定することとしました。



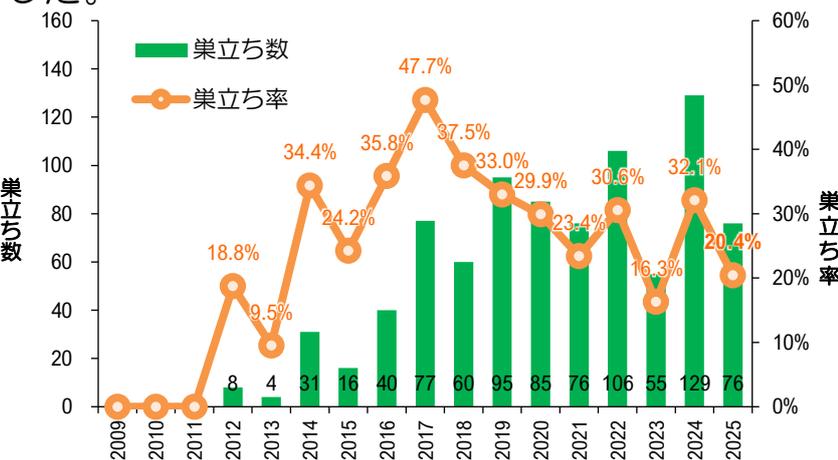
近年およそ500羽程度を維持していますが、推定個体数としては、昨年度から100羽近く減少しました。その理由として、今回から個体数の推定方法が変わったことに加えて、次の2つが考えられます。

### ①放鳥羽数が少なかった

佐渡ではこれまでに毎年30~40羽程度放鳥を行っていたところ、今年度は本州放鳥に向けて放鳥候補個体を確保しておく必要があったことや、順化ケージの改修工事があったため、9羽のみの放鳥となりました。

### ②巣立ち率が低かった

繁殖期におけるヒナの巣立ち羽数が、2024年は129羽(巣立ち率32.1%)であったのに対し、2025年は76羽(巣立ち率20.4%)と減少しました。巣立ち率が低下した要因としては、5月に強風が吹き、巣立ち間近のヒナが多く死亡してしまっただけと考えられます。



第28回トキ野生復帰検討会の資料はこちら  
<https://kanto.env.go.jp/content/000375390.pdf>



今後は環境要因等により個体数は増減しつつも、一定数を維持すると考えられます。引き続きモニタリング調査等を通して、佐渡のトキの個体群の様子を見守ります。

# トピック ～R9年度出雲市でのトキ放鳥が決定！～



2月9日に開催された第28回トキ野生復帰検討会にて、島根県出雲市におけるトキ野生復帰に向けたこれまでの取組が評価され、出雲市におけるトキの放鳥計画及びモニタリング計画が了承されました。これを受け、令和9年度上半期中を目途に**出雲市**でトキの放鳥を行うことを決定しました。本州でのトキ放鳥は、石川県能登地域（令和8年5月31日（日）の放鳥を予定）に続き、2例目となります。

出雲市は令和4年度に「トキの野生復帰を目指す里地」に選定され、放鳥候補地として様々な取組が進められてきました。餌資源量調査では、放鳥開始後の佐渡の状況と比較しても遜色ない餌資源状況であることが確認されました。



放鳥予定地の取組を紹介した看板

## 速報 ～能登での放鳥に向けた順化訓練開始！～

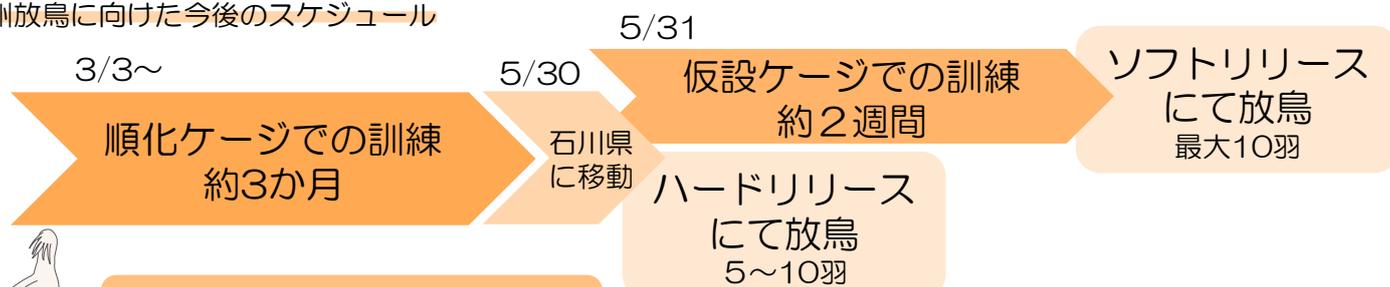
第33回トキ放鳥に向けた順化訓練を3月3日に開始しました。今回の順化訓練は、5月31日に予定されている石川県羽咋市での**本州初放鳥**に向けたものです。訓練個体は20羽（オス12羽、メス8羽）で、1・2歳の若い個体の他に、放鳥地付近に留まることを期待し、13歳、12歳、9歳の高齢オス個体も含んでいます。また、放鳥地である石川県にあるトキ分散飼育地「いしかわ動物園」で生まれた3羽も、放鳥候補個体として順化訓練を行います。

訓練個体は、健康診断や、個体識別のための足環・足環型GPSの装着、羽の着色などを行った後に、11時30分頃に順化ケージ内に放されました。これから3か月かけて、順化ケージ内で採餌能力や飛翔力、群れで過ごすための社会性などを身に付けていきます。



訓練個体に足環型GPSを装着している様子

本州放鳥に向けた今後のスケジュール



## トキ関連ニュース

- 2月3日 第13回トキ分散飼育地等連絡会議が開催されました。
- 2月9日 第28回トキ野生復帰検討会が開催されました。
- 2月17日 人・トキの共生の島づくり協議会 総会が開催されました。
- 3月3日 本州放鳥に向けた順化訓練（第33回）を開始しました。



順化訓練開始時の羽の着色作業の様子

トキの  
みかた

- ①トキに近づかず、やさしく静かに見守りましょう。
- ②地域に迷惑をかけないようにしましょう。農地へ無断ではいらないようにしましょう。
- ③車から降りずに観察しましょう。（ただし、通行の妨げにならないようにしましょう）
- ④大きな音や光を出さないようにしましょう。
- ⑤繁殖期（2月～7月）は、巣に近付かないようにしましょう。

